

令和6年度 第7回逢妻地域会議 会議録

■日時 令和6年11月20日(水) 午後6時30分～7時50分

■場所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者

＜委員＞	都築 幸雄(会長)	岡部 千治(副会長)	加納 勝彦
	竹原田 力	杉浦 義元	松崎 康則
	松下 正治	西 澄弘	岩内 輝義
	今村 典生	千葉 洋	柿本 敏光
	鈴木 仁	原田 裕美	
＜欠席者＞	岡田 一	天野 正男	原田 朋実
＜事務局＞	塚田 征弘(地域支援課 担当長)	近藤 綾香(地域支援課 主事)	

■次第

- 1 会長あいさつ
- 2 逢妻地域の課題の集約・絞り込みについて
 - (1) グループワーク
 - (2) 検討内容共有
 - (3) 投票

■議事(要約)

2 逢妻地域の課題の集約・絞り込みについて

(1)(2) グループワークについて

3グループに分かれ、前回の地域会議で選定した3つの課題それぞれについて①具体的な課題、②めざす姿、③課題に対してできることを検討した。各課題に対して今回のグループワークで出た主な意見は以下のとおり。

<防災>

課題 住民の防災意識が低く、備えができていない。防災訓練の参加率が低い

めざす姿

- ・住民一人ひとりが災害への備えをし、避難場所を把握できている。
- ・地域全体で防災に対する関心が高くなり、自宅での備えや地域での共助体制を機能させることができる。

課題に対してできること

自助：・家屋の耐震化、家具固定、最低5日分の備蓄

共助：・地元の企業等と協定を結び、災害時に物資や避難場所を確保できるようにする

・避難場所の案内板作製

公助：・自宅耐震化への補助の拡充、トイレカーの充実

共働で課題解決に取り組めると考えられる相手

⇒ 中学生、消防団

<交通安全・こどもの見守り>

- 課題**
- ・生活道路における車の走行スピードが速い
 - ・自転車通学の生徒が歩道を通行するため、歩行者が危険を感じる

めざす姿 地域住民が安心して通行できる道路環境が整っている

課題に対してできること

- 共助：ゾーン30や通学路等について看板等を作成し、周知する。
- 公助：交通指導員の増員、歩道の雑草の草刈り
- 共働で課題解決に取り組めると考えられる相手

⇒ 交推協、あいづまもる隊

<高齢者比率上昇>

- 課題**
- ・高齢者の移動手段の確保
 - ・高齢者を支援する民生委員や、ボランティアの担い手不足

めざす姿

- ・地域全体で高齢者支援の機運が高まっている。
- ・年代ごとにめざす姿を定め、それぞれの年代に対する支援体制がある。

課題に対してできること

- 共助：ボランティアチームの立ち上げ、支援を必要とする高齢者とボランティアとのマッチング
- 公助：共助事業への支援
- 共働で課題解決に取り組めると考えられる相手

⇒ ほっとかん地域包括支援センター

(3) 投票

- ・3つの課題に対して、各委員が取り組みたい課題を2つ選び、投票した。
- ・1回目の投票では、防災と高齢者比率上昇が10票で同数となった。
- ・防災と高齢者比率上昇で決選投票を行った結果、防災が多数であったため、取り組む課題は防災に決定した。

●令和6年度 第8回逢妻地域会議

日時：令和6年12月18日（水）午後6時30分～

場所：逢妻交流館 多目的ホール